

同志社大学

2015年度 個人研究費研究経過・成果報告書

2016年 3月 16日提出

所 属	職 名	氏 名
スポーツ健康科学部	助教	松倉啓太
研 究 題 目	サッカーゴールキーパーのダイビング動作分析とハイパフォーマンス獲得のための要素	
研 究 成 果 の 概 要	<p>本研究課題については、既に行われた実験データの検討を進めている。現在海外雑誌への投稿のため、共著となる、筑波大学体育系浅井武教授との研究打ち合わせなどを通して論文作成中である。</p> <p>作成中の論文においては、サッカーのゴールキーパーのダイビング動作を三次元動作解析したデータをまとめたものである。得られたデータより、ゴールキーパーは飛来してくるシュートコースに応じて、「いつ・どこで・どのように」力発揮をコントロールしているのかを、関節トルクなどのデータから明らかにした。</p> <p>また、本研究課題に関連する学会への参加（3/12、13：日本フットボール学会）を通して、研究手法や指導法に関する情報収集を行った。</p>	